※令和４年度以降入学生用

学校番号	3016

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	科学と人間生活（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験などを行うことを通して、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

2　学習の到達目標

(1) 自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解し、科学的に探究するために必要な知識・技能を育成する。
(2) 身近な事物・現象に関する観察、実験など見通しをもって行うことなどを通して、自然の事物・現象について科学的に探究し考察や分析をすることにより、総合的に判断し表現できる能力を育成する。
(3) 科学技術と人間生活のかかわりについて科学に対する興味・関心を高め、自然の事物・現象にかかわり科学的に探究しようとする態度を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身につけている。	人間生活と関連のある自然の事物や現象の中に問題を見出し、見通しをもって実験・観察・調査などを行うとともに、ものごとを実証的・論理的に考察したり分析したりすることにより、総合的に判断し、それを表現することができる。	自然の事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度が養われている。自然の原理・法則や科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1章　海-とくに深海を科学の眼で見よう	・日本の海の特徴 ・海中の生態系 ・海底にあるプレート ・海底資源	a: 海洋について進められている研究・開発の概要を理解する。 b: 人間と科学技術の関係における問題点を考えて、将来に向けての展望を持つことができる。 c: 人間生活を支える技術が科学とどのように関わり合って発展してきたか、意欲的に学習しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	振り返り 成果物 授業取組 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題
	2章　物質の化学	1節　材料とその利用 ・日常生活で見る材料 ・物質を構成する小さな粒子 ・物質を結びつける化学結合 ・金属の利用と性質 ・金属の精錬 ・金属の腐食とイオン化傾向	a: 原子の構造、化学結合について理解し、物質の性質と関係していることを理解している。 身の回りの金属についてその製造法や資源の再利用について理解している。 b: 身の回りの物質を純物質と混合物に分類し、日常生活の中でどのように使われているかを考え、表現することができる。 c: 私たちの生活に役立っている金属について、どのような性質が製品として利用されているかを学び、さらによりよい生活のために改良すべき点はないか意欲的に学習しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	振り返り 成果物 授業取組 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題

※令和４年度以降入学生用

2学期	3章 生命の化学	2節 微生物とその利用 ・微生物とは ・ヒトのからだと微生物 ・発酵とは ・腐敗 ・医療への微生物の利用	a: 様々な微生物の存在や働き、生態系での役割について得た知識を、人間生活と関連づけて理解できる。 b: 人間生活における微生物の働きについて考えることができる。 c: 微生物と人間生活の関わりについて関心を持ち、意欲的に学習しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	振り返り 成果物 授業取組 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題
	4章 光や熱の科学	1節 熱の性質とその利用 ・熱 ・熱の発生 ・エネルギーの変換と利用	a: 熱の発生、熱やエネルギーの利用などについて、日常生活の事物・現象と関連付けて理解できる。 b: 熱やエネルギーのはたらきやその利用について考え、表現することができる。 c: エネルギー利用について関心を持ち、意欲的に学習しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	振り返り 成果物 授業取組 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題
	5章 宇宙や地球の化学	1節 太陽と地球 ・太陽系の天体 ・惑星の特徴 ・潮汐と人間生活 ・潮汐のしくみ ・潮流	a: 地球を含む太陽系の天体の広がりや構造を知り、地球の特質を理解できる。 b: 潮汐に関する写真やグラフから、潮汐の周期性などを読み取り、表現することができる。 c: 太陽や月などの身近な天体と太陽系における地球について関心を持ち、意欲的に調べようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	振り返り 成果物 授業取組 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題

※令和４年度以降入学生用

3学期		2節　身近な自然景観と自然災害 ・プレートテクトニクス ・プレート境界と火山・地震 ・日本列島付近のプレート ・日本の地震活動 ・地震の規模 ・津波 ・災害への備え ・防災と減災	a: 自然景観の成因や日本列島の成り立ちとその変化について理解し、自然景観の恩恵と自然災害のリスクを理解できる。 b: 地震や火山のハザードマップなどを検討し、災害リスクを的確に表現し、自然災害の起きる原因や条件を理解し、それを表現することができる。 c: 日本列島での地震災害について考え、その規模や対策について意欲的に学習しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題	振り返り 成果物 授業取組 ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度